

④ 教育委員会・学校との面談スケジュールリング

保護者の確信を再確認し、上記の準備を進めた時点で、教育委員会、または学校長にホームスクーリング実施の連絡をし、面談スケジュールを調整します（既に就学中の場合は、まず担任の先生に連絡。普通は、教育委員会）。

教育委員会との面談終了後、学校長との2回目の面談が提案されるケースもあります。その面談には、母親だけでなく、両親が一緒に出席できるスケジュールを選択ください（シングルマザーの場合は別）。両親が一致していることが肝心で、強力です。傾向として、母親が先にホームスクーリングに目覚めるケースが多いですが、やはり父親が心から同意、サポートしていることが、長い目で大切であり、第三者にも安心感を与えます。